

2025年5月15日

半蔵門線水天宮前駅で清掃ロボットの運用を開始いたします

東京地下鉄株式会社
株式会社メトロサービス

東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:山村 明義)と株式会社メトロサービス(本社:東京都台東区、代表取締役社長:長谷部 昭二)は、**2025年5月30日(金)より、半蔵門線水天宮前駅において、清掃ロボットの運用を開始いたします。**

本件は、将来にわたり、清掃業務における人手不足が見通される社会情勢等を踏まえ、持続可能な事業運営体制の確立と、駅清掃員の負担軽減や清掃品質の安定化を目的として、運用いたします。

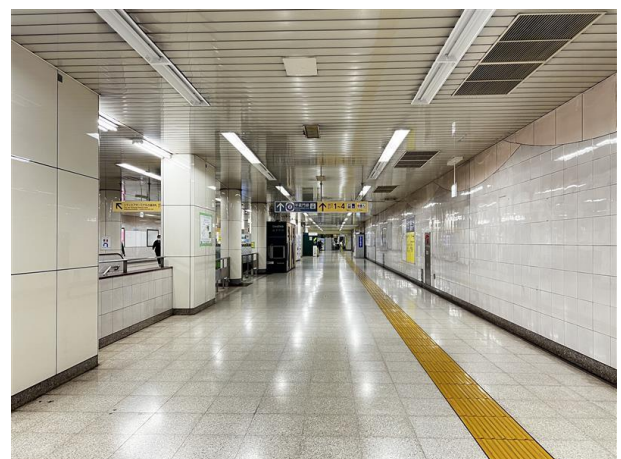
使用されるロボットは、AIを搭載した自律走行型の小型床洗浄ロボット(アマノ社製)で、同駅コンコースの床面を、駅構内閑散時間帯(不定期)に約2時間、清掃いたします。

ロボットは「人」や「モノ」を認識し、障害物の自動回避機能を持ちますが、清掃時は安全性を確保するため、周囲にいるお客さまへの音声案内、回転灯やウインカー等での注意喚起を行います。なお、点字ブロックは、視覚障害をお持ちのお客さまの安全を考慮し、従来通り、駅清掃員が清掃いたします。

当社グループは今後も、鉄道事業の安全性及び利便性向上を第一に取組み、社会情勢の変化に応じた安全・安心な鉄道サービスを提供してまいります。詳細は別紙のとおりです。



清掃ロボット



水天宮前駅コンコース

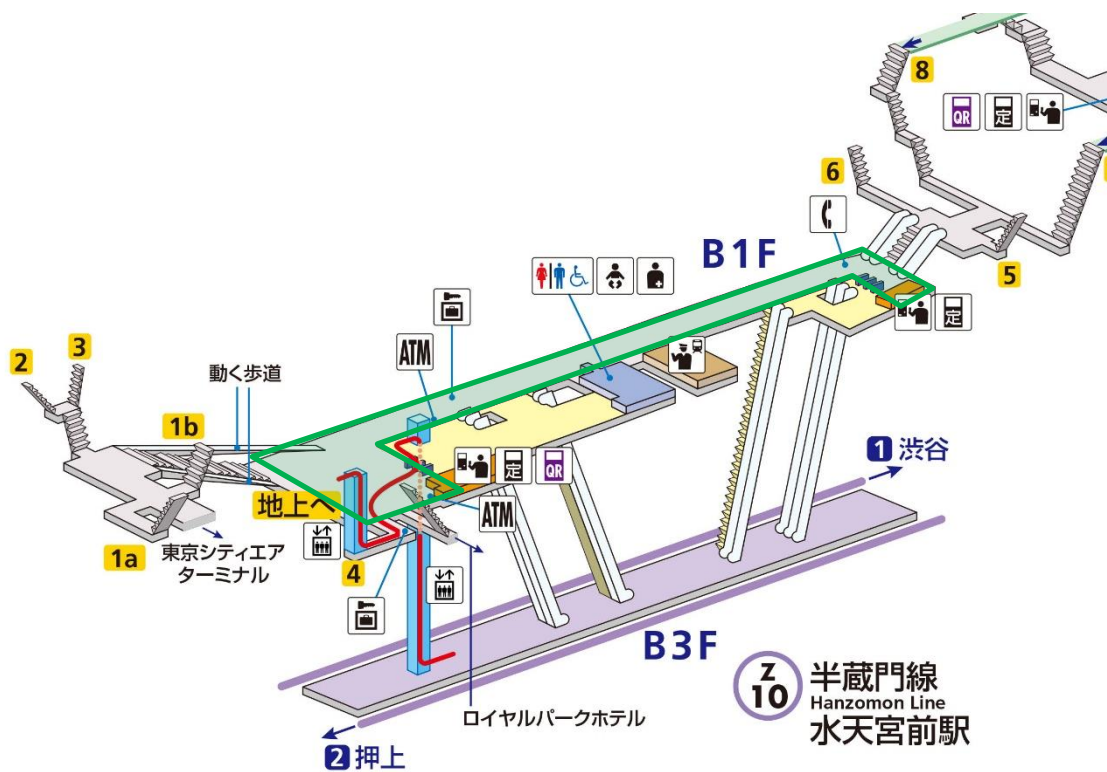
半蔵門線水天宮前における清掃ロボット運用について

1. 実施概要

実施場所	半蔵門線水天宮前駅 (※詳細場所は2.を参照)
開始時期	2025年5月30日～
実施頻度及び時間帯	不定期、閑散時間帯、1回2時間程度

2. 実施箇所(詳細)

半蔵門線水天宮前駅コンコース(下図緑枠内及びその周辺)



©Shobunsya 2024.10 現在

3. 清掃ロボット概要

使用製品メーカー	アマノ株式会社製
使用製品	小型床洗浄ロボット「HAPIiBOT(ハピボット)」

以上